

## 絵灯笼やさしく照らす 大山寺参道「お盆の大献灯」

夏の風物詩、大山寺参道で今年も「お盆の大献灯」が8月13日から15日にかけて行われ、絵灯笼が訪れた観光客の目を楽しませました。絵灯笼は木製で、道沿いの旅館や土産物店の軒先に設置。

今年は町内保育所の子どもたちが描いたスイカや花、魚、花火などの絵や赤やピンクで色を



①絵灯笼を見上げる女の子  
②スチールドラムとサクソのミニ演奏会もありました  
③絵のセンスは子どもならでは

## わらべうたを

### 子どもたちに

8月8日(日) 大山町立図書館主催でわらべうたの講習会がありました。(講師…岡山わらべうたの会 脇本幸子さん)

午前中は、5か月の赤ちゃんから七歳の子どもたちが、お母さんと参加して『あらつてあらつて』『かごかご十六文』などのわらべうたを親子で楽しみました。



▲自然に笑顔がこぼれます

お母さんに抱っこされ、うれしそうな笑顔を浮かべて体をゆすつてもらう子どもたち。わらべうたの魅力を強く感じました。

午後からは大人の部。『きゅうりちゃん』『うちげの金比羅』など老若男女の30人が、心ゆくまでわらべうたの温かさを味わいました。

脇本さんは、「わらべうたは母国語の離乳食。人と人との関わりを育てます」と繰り返し語られました。参加者は「すてきな時間を過ごすことができた」と感想を話していました。

## 小竹 八朔まつり

8月7日、小竹・峯小竹の夏祭りとして毎年恒例となつている「八朔まつり」がにぎやかに行われました。

八朔まつりの八朔とは、旧暦8月1日を意味しています。一般的には豊作を祈願するお祭りですが、小竹での八朔まつりは集落にある薬師堂のお祭りとして行われています。小竹には古くから薬師堂があり、九つの仏像がまつられています。小竹・峯小竹では薬師堂委員を組織して管理しています。起源はよくわかっていませんが、昔から大切に信仰されてきました。

祭りの前日には、子ども会が

数珠繰りをします。数珠繰りは、薬師堂に保管してある大きな数珠を首からさげて集落内をまわり、数珠で体をさすることで無病息災を祈願する行事です。

祭り当日は、日が暮れると各家庭それぞれが薬師堂へ参拝するほか、小竹公民館前では輪になって盆踊りをします。

今年はいくさんの子どもたちが集まって、にぎやかな盆踊りとなりました。連日の猛暑で夏バテ気味の体をリフレッシュできたようです。小竹・峯小竹の両区長も八朔まつりに満足のようでした。



▶数珠でさすって無病息災